

ライカ  
Leica 2022年10月トピックス

これが欲しかった!  
新ナビゲーションシステム

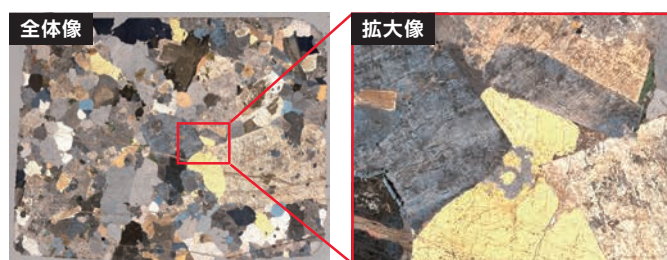
新発売

# LAS X Navigator

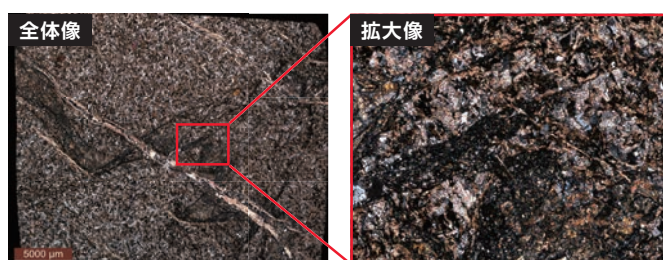
ワークは**どんどん大きくなる**が、**観察対象はどんどん小さくなる**。  
広視野貼り合わせ**LAS X Navigator**が**活躍**します。

これは何の連結画像?  
回答は裏面へ

ライブ画像上でワークの**全体像(オーバービュー)**を**高速スキャン**後  
**地図アプリ**のような**操作感**で、**関心のあるエリアに自在に移動**し  
**解像度を上げて対象物を観察・撮影**ができます



サンプル:花崗岩 (29×23mm、1224枚貼り合わせ:100x/透過偏光)



サンプル:貫入岩 (29×25mm、1292枚貼り合わせ:100x)

## Navigatorの特徴

**継ぎ目のない、均質でピントの合ったクリアが画像の取得  
フリーエリア、マルチエリアを設定してスキャンできる!**

通常の画像連結では、矩形が一般的。不要なエリアもスキャンするので時間もファイルサイズも大きくなります。LAS X Navigatorはサンプルの形状に関係なくフリー描画でき、時間とファイルサイズの軽減に貢献します。また複数の関心エリアを定義して複数個所のスキャンやマージを行うことができます。

**フリーエリアの  
画像連結を動画で見る**



ペットボトルキャップの切片をフリーエリアでスキャン。  
簡易透過偏光 50x(応力パターンの観察)

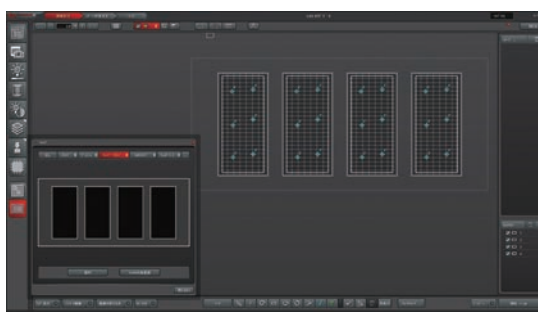


**決まったスキャンパターンをテーラーメイド。**

アッセイエディター(オプション)を使用して、定型のスキャンパターンがある場合、ユーザー定義のパターンを作成することもできます。独自アルゴリズムで継ぎ目とわかりづらく、また広視野で凹凸があるワークも事前にフォーカスポイント取得できますので、全体にピントがあった連結画像が取得可能です。



定型スキャンパターンの定義



フォーカスポイント設定

デモ・お見積りなどお問合せください。  
リモートデモも対応しております。  
Email: [lmc@leica-microsystems.co.jp](mailto:lmc@leica-microsystems.co.jp)  
<https://xlab.leica-microsystems.com/inquiry>



**メルマガ登録はこちらから**  
業務・作業の効率化に役立つ  
顕微鏡知識をお届けしています。



**お問合せは私まで、お気軽にお声がけください!**

ライカ マイクロシステムズ 株式会社

本社 〒169-0075 東京都新宿区高田馬場 1-29-9  
Tel.03-6758-5656 Fax.03-5155-4333

※この製品のデザインおよび仕様は改良などのために予告なく変更する場合があります。